平成 29 年（2017 年）の白山の火山活動

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

11 月に山頂付近を震源とする火山性地震が増加するなど、ときおり地震増加がみられましたが、火山活動が活発化する様子はみられていません。

○噴火警報・予報及び噴火警戒レベルの状況、2017 年の発表履歴

2017 年中変更なし	噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）

○ 2017 年の活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図１）

白峰監視カメラ（白山山頂の西約 12㎞）による観測では、山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図２～図４、表１）

11 月 29 日 03 時頃から 21 時頃にかけて、山頂付近を震源とする火山性地震が多発し、05 時 06 分に発生したマグニチュード[1)] 2.8 の地震により、白山市白峰で震度１を観測しました。また、11 月 29 日の地震回数は 370 回に達し、2005 年 12 月１日の観測開始以来最多となりました。その他、３月、４月、10 月にも山頂付近を震源とする微小な地震がまとまって発生した日がありました。

その他の期間では、地震活動は低調に経過しました。

低周波地震や火山性微動は観測されていません。

1）マグニチュード（M）は地震の規模を表します。資料中のマグニチュードは一部暫定値も含まれており、後日変更することがあります。

図１　白山　山頂部の状況（12 月 15 日　白峰監視カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ（http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、東京大学、京都大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

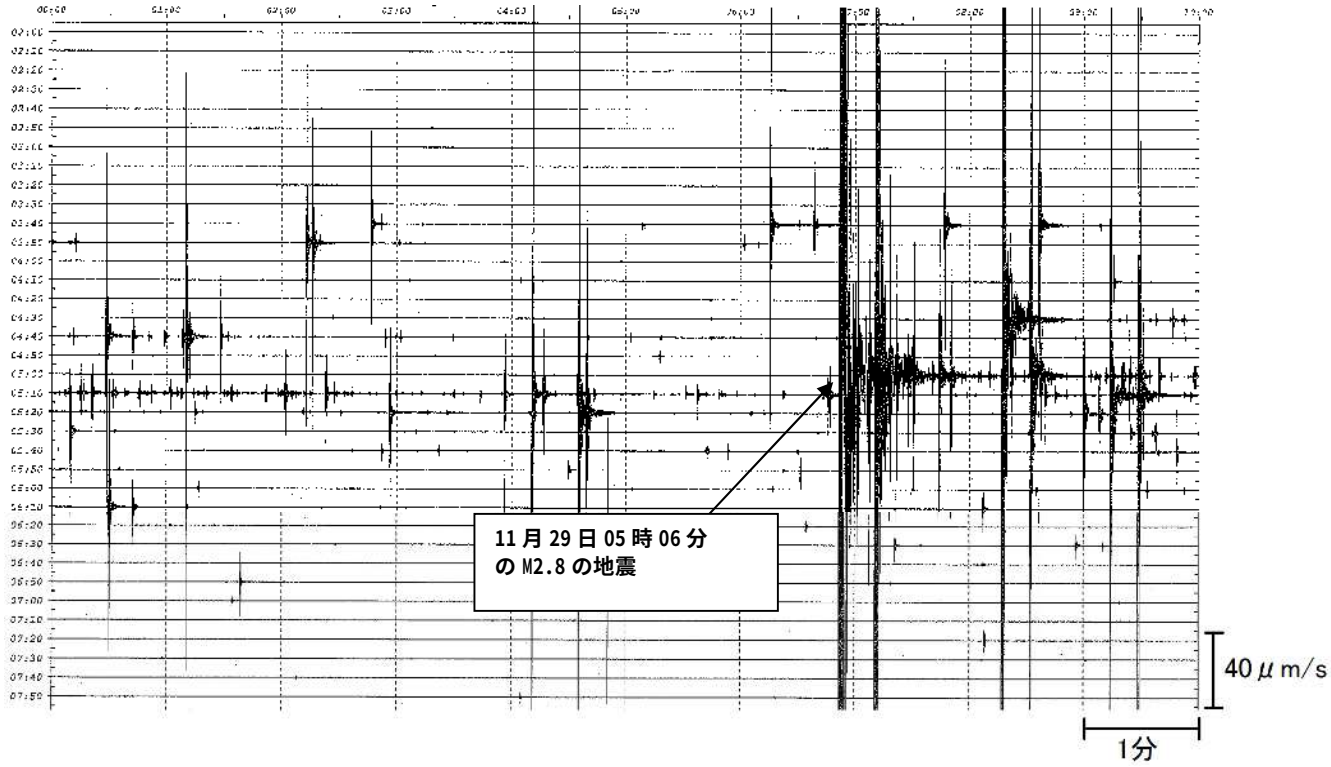


図２　白山　中飯場観測点地震波形（上下動速度）（2017 年 11 月 29 日 02 時～08 時））

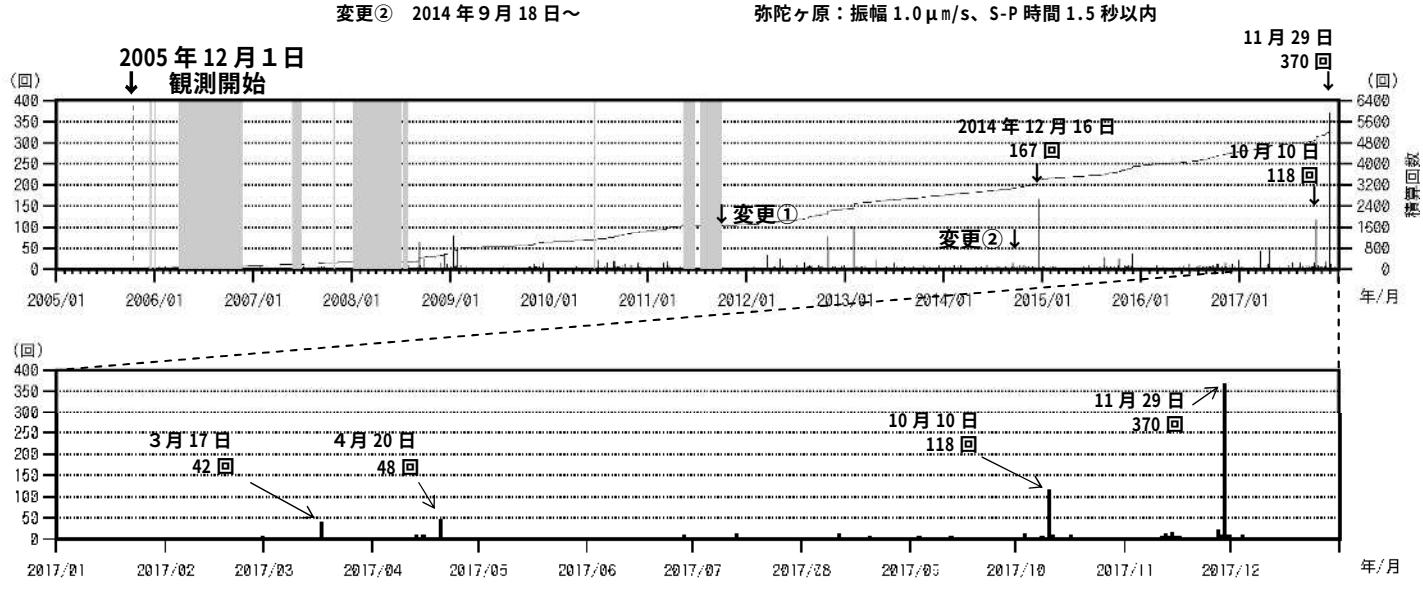


図３　白山　日別地震回数
上段：（2005 年 12 月 1 日～2017 年 12 月 31 日）
下段：（2017 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日）
図の灰色部分は機器障害による欠測期間

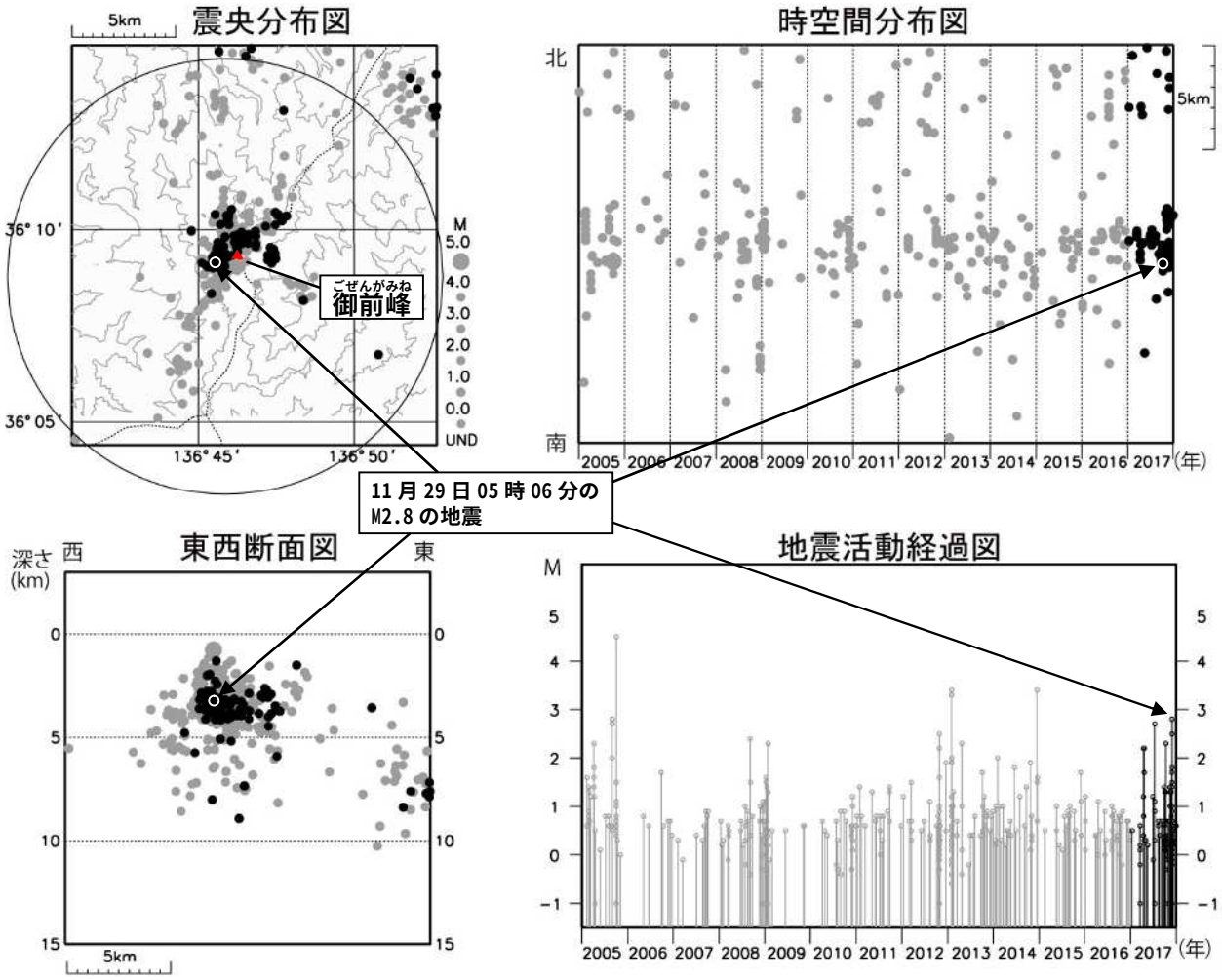


図４　白山　広域地震観測網による山体･周辺の地震活動（2005 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日）

●：2005 年１月１日～2016 年 12 月 31 日　　●：2017 年１月１日～12 月 31 日

震央分布図中の円は図３の計数対象地震（弥陀ヶ原観測点で S-P 時間 1.5 秒以内）のおよその範囲を示しています。

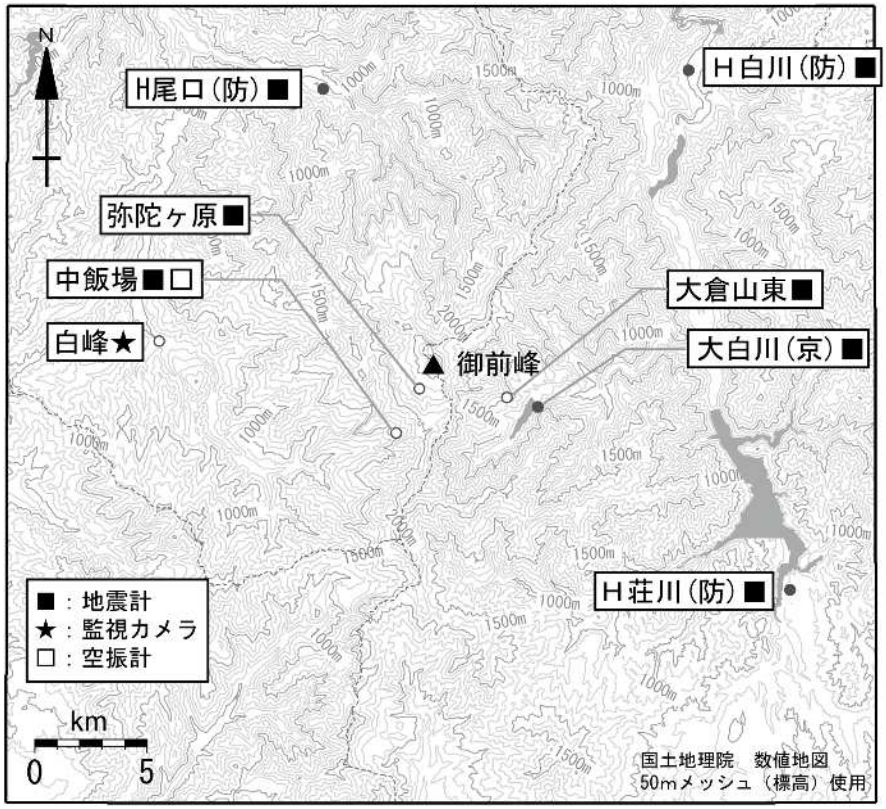
広域地震観測網により震源決定したもので、深さは全て海面以下として決定しています。

図中の震源要素の一部は暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表１　白山　2017 年の日別地震回数

計数基準：弥陀ヶ原観測点 速度波形上下動振幅 1.0μm/s 以上、S-P 時間 1.5 秒以内

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	1	2	0	3	0	0	0	0	3	6	6
2日	0	0	1	1	1	0	0	2	1	2	2	6
3日	0	1	0	2	3	0	0	0	8	15	5	4
4日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	12
5日	2	0	0	2	1	1	0	1	1	3	3	1
6日	6	1	0	3	0	0	0	4	0	1	0	1
7日	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1
8日	0	3	0	0	0	0	0	1	2	7	0	0
9日	5	0	1	1	1	0	0	0	1	1	2	2
10日	1	3	1	1	0	0	0	0	0	118	5	3
11日	0	0	1	1	2	1	0	13	0	12	7	0
12日	1	3	0	2	0	0	0	0	7	0	15	0
13日	2	1	1	10	0	0	15	1	0	1	7	1
14日	3	0	0	5	0	0	1	0	1	2	17	1
15日	1	1	0	12	0	0	0	2	0	0	8	1
16日	0	1	1	1	2	1	0	0	1	10	8	1
17日	1	0	42	1	1	1	0	0	1	0	4	2
18日	0	0	2	1	0	0	0	3	1	0	6	3
19日	1	0	1	5	1	0	0	2	1	1	1	4
20日	2	1	0	48	1	0	0	7	2	1	1	0
21日	0	0	0	0	1	0	0	0	4	4	3	1
22日	0	4	1	3	0	1	1	1	0	0	5	0
23日	1	1	1	2	1	0	2	0	6	0	1	0
24日	1	0	0	0	1	2	2	0	1	1	0	1
25日	0	0	0	0	1	2	0	0	3	2	2	0
26日	0	1	0	0	5	1	0	0	0	5	2	0
27日	0	3	0	0	2	2	0	0	5	1	22	0
28日	0	7	0	1	0	9	0	1	2	2	12	0
29日	2		0	1	0	0	0	0	3	1	370	0
30日	1		0	0	0	2	0	0	3	1	10	3
31日	1		0		1		2	1		3		2
月合計	33	32	55	103	28	24	24	39	54	200	526	56
年合計	1174											



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（防）：防災科学技術研究所、（京）：京都大学防災研究所

図５　白山　観測点配置図

表２　白山　気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	弥陀ヶ原	36 ° 8.78 ′	136 ° 45.86 ′	2345	0	2005.12.1	短周期　3成分 2012.10.2　更新
	中飯場	36 ° 7.69 ′	136 ° 45.25 ′	1540	0	2011.10.1	短周期　3成分
	大倉山東	36 ° 8.60 ′	136 ° 48.45 ′	1603	-2	2016.12.1	広帯域　3成分
空振計	中飯場	36 ° 7.7 ′	136 ° 45.3 ′	1540	2	2011.10.1	
監視カメラ	白峰	36 ° 9.9 ′	136 ° 38.1 ′	527	5	2010.4.1	高感度